

令和3年度の定期総会 書面決議の結果について

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年から流行したコロナウイルスの影響により、早くから予約していましたが総会の会場が使用できず開催することができませんでした。そのため、3月に議案書を郵送し可否を決めさせていただきました。結果は別表の通りです。また、今後2年間活動します役員担当は表の通りです。

今年もはや半年過ぎようとしていますが、コロナウイルスは収まる雰囲気はありませんが、拡大が抑制されるようでしたら講習会等を開催したいと思っています。(会長 望田明利)

議案書の郵送結果

項目	賛成	反対	未記入
第1号議案 活動報告・収支決算書	57名	1名	1名
第2号議案 活動計画案	57名	1名	1名
第3号議案 会費の件(収支予算案)	57名	1名	1名
第4号議案 役員改正案	57名	1名	1名

(注1) 会員数80名、返信数59名 返信率 73.80%

(注2) 反対者1名は退会されました。

役員一覧(2021~2023)

役職	氏名		備考
会長	望田 明利	留任	会計(正)を兼務
副会長	山口 まり	留任	研修を兼務
事業担当	池野 ひとみ	留任	
同	蒲田 知子	留任	
同	三関 摩貴子	留任	
広報担当	北條 利江	留任	
同	一条 亜希子	新任	
研修担当	金子 明人	留任	
同	牛迫 正秀	留任	
会計担当	太田 陽子	留任	
事務局担当	大矢 真理子	留任	
監査	米山 美和子	留任	
顧問	吉村 孝	留任	

「Flower & Green ~春めくときめく、コルトン」に参加しました

4月3日・4日の2日間に渡って、市川市にある商業施設ニッケコルトンプラザで行われたイベントに、(公財)市川市花と緑のまちづくり財団からの要請を受け、参加いたしました。

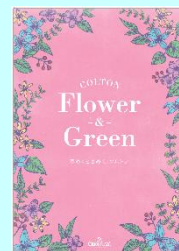
要請が開催の1ヶ月ほど前だったので、会員の皆様への告知をする時間が無く、役員で運営させて頂きました。

このイベントは、「コルトンで笑顔を咲かせよう」というテーマで、花と緑あふれるマルシェ・ハンドメイドマーケット・ワークショップ等が行われ、コロナ禍の中、感染対策をしっかりと行って、大勢のお客様でにぎわいました。

当会は、コンテナガーデンワークショップの講師とアシスタントを派遣しました。

講師・アシスタントは、池野ひとみさん・大矢真理子さん・太田陽子さんが勤め、コンテナガーデン(寄せ植え)の花材は、宿根草など長く楽しんでいただける花材を選びました。

2日間で60組のお客様がいらっしや、大盛況のうちに幕を閉じました。



コンテナガーデン完成見本



講義をする池野講師



コンテナワークショップの様子



市川市にて各種講座を開催

公益社団法人市川市花と緑のまちづくり財団の依頼により「素敵なガーデニング講座」「はじめてのガーデニング講座」「ハンギングバスケット講座」「寄せ植え講座」の運営や講師・アシスタントの派遣を行っております。

*素敵なガーデニング講座（全6回）

講座の内容

1. 4月 小杉 波留夫 先生 「ペチュニアの種類と育て方」
2. 5月 望田 明利 先生 「植物を害する病害虫と防除方法」
3. 6月 金子 明人 先生 「クレマチスの種類と育て方」
4. 9月 長岡 求 先生 「身近に生えている危険な植物」
5. 10月 及川 勝之 先生 「パンジー・ビオラの種類と育て方」
6. 11月 講師 未定 「秋植え球根の種類と育て方」



病害虫の説明をする望田先生



熱心に聞き入る受講生

GA ちば・花緑の会の会員の方は聴講生として是非ご参加ください。

また、受付アシスタントも募集しております。募集については別紙を参照してください。

*はじめてのガーデニング講座（全6回）

講座の内容

1. 4月 金子 明人 先生 「春の花苗の植え付け」
2. 5月 望田 明利 先生 「病害虫と野菜の植え付け」
3. 7月 金子 明人 先生 「夏と秋に向けての草花の管理」
4. 10月 金子 明人 先生 「秋の草花と球根の植え付け」
5. 11月 講師 未定 「寄せ植え実習」
6. 12月 金子 明人 先生 「シクラメンと冬の植物管理」



熱弁をふるう金子先生



講義をする金子先生と熱心に聞き入る受講生

11月の「寄せ植え実習」の講師・アシスタントを募集しております。募集については別紙を参照してください。

*ハンギングバスケット講座（全3回） 今年度より

講座の内容

1. 4月 福田 純子 講師 スリットバスケット
2. 7月 田中 則子 講師 スリットバスケット
3. 11月 益山 多真美 講師 リース



4月の講座の完成作品見本



福田講師の講義の様子

今回、初めて講座の講師を務め、準備段階から多くのことを学ぶ経験の場となりました。当日は、生憎の大雨でしたが、主催者並びにアシスタント、コーディネーターの方々のご協力のもと、受講生全員に素敵な「マイ♡ハンギング」を完成していただくことができ、皆さんの笑顔に包まれて講座を終えられたのが嬉しかったです。（福田純子）

11月のアシスタントを募集しております。募集については別紙を参照してください。

*寄せ植え講座（2会場にて全9回）

講座の内容

1. 5月 福田 敏恵 講師 「涼しさを楽しむ寄せ植え」
2. 7月 阿須間 浩子 講師 「ハロウィンを楽しむ寄せ植え」
3. 11月 講師 未定 「クリスマスを楽しむ寄せ植え」



5月の講座の完成作品見本



福田講師の講義の様子

5月の講座のテーマは「涼しさを楽しむ寄せ植え」長期間楽しめるように、暑さに強く丈夫な花苗を選びました。また、白を意識し涼しさを演出。ラベンダーやタイムの香り。お花をカットドライとしてもお楽しみ頂けます。コロナ禍だからこそ、花と緑のある暮らしを楽しんで頂けたら嬉しいです。（福田敏恵）

11月の講師・アシスタントを募集しております。募集については別紙を参照してください。

2021年度 ふなばしアンデルセン公園の寄せ植え教室を開催

ふなばしアンデルセン公園より、寄せ植え教室の講師依頼を受け、2021年4月17日(土)・18日(日)の計4回の講習会に、講師・アシスタントを派遣しました。

寄せ植え講座はいつも人気で、募集開始日には定員(10組×4回)が一杯になってしまったとのことです。

今回は池野ひとみさんが講師を引き受けてくださり、「ゼラニウムの寄せ植え」を作りました。



ゼラニウムの寄せ植え



講義をする池野講師



池野講師の話を聞く受講生



寄せ植え制作中の様子

今後の寄せ植え講座の予定

ふなばしアンデルセン公園からは、9月、12月、来年の1月の講座への講師・アシスタントの派遣の依頼を受けております。

講師・アシスタント希望の方は、別紙を参照の上ご連絡ください。

雪の女王プロジェクト 2020～2021 冬～春の様子

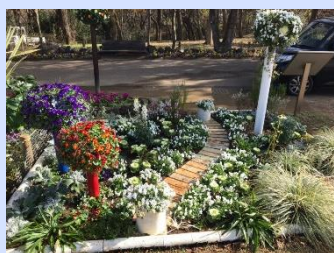
ふなばしアンデルセン公園にて作成・管理している、企業花壇です。

2020年の冬には白いピオラを中心に、シロタエギクなどのシルバーリーフを植えました。昨年植えた宿根草も、夏の暑さで枯れてしまったものもありましたが、残っているものは配置しなおし、ローメンテナンスな花壇を目指しています。

雪の女王(白)・ゲルダ(赤)・カイ(青)などの登場人物を模したハンギングバスケットを設置しています。灌水がなかなかきびしく、良い状態を保つのに苦労しておりますが、ご来場のお客様に楽しんでいただけているようです。

夏に向けて暑さに強いものを選び、メンテナンスをしていきたいと思っております。

2020.11.30
冬花壇 植え込み直後



2021.03.10
メンテナンス



2021.04.09
メンテナンス



2021.05.17
夏花壇 植え込み直後



冬花壇の主な花材

- ・ピオラ ももかしろ/ももかあお/ももかしゅいろ
- ・ハボタン フレアホワイト
- ・シロタエギク 2種
- ・その他 宿根草



カイ(青)とゲルダ(赤)のハンギングバスケット



雪の女王のハンギングバスケット

夏花壇の主な花材

- ・ニチニチソウ
- ・アフリカンマリーゴールド バニラホワイト
- ・ユーフォルビア・ダイヤモンドスノー
- ・アングロニア
- ・その他 一年草・宿根草

雪の女王プロジェクトメンバー募集中!!! みんなで楽しく活動しています。

参加ご希望の方は、✉E-mail ga-chiba@jcom.home.ne.jp までご連絡ください。 担当 北條利江

別紙にて各講座の講師・アシスタントの募集案内をしております。

講師・アシスタントご希望の方は右記のQRコード・HP 会員専用ページよりお申込み下さい。

QRコードが読見込めない方は、メール・FAXでも受け付けます。



コンテスト入賞おめでとうございます！

*ふなばしアンデルセン公園 ハンギングバスケットコンテスト（2021年4月～5月開催）

昨年は、コロナ禍のため4～5月に休園を余儀なくされ、ハンギングバスケットコンテストは、開催することができませんでした。今年は、公園がオープンスペースと言うこともあり休園することなく、連休中は入場制限を行いました。多くの方が花に彩られた公園を訪れました。コンテストも4月13日～5月5日の会期で、無事、開催することが出来、新緑の中、太陽の橋の欄干を60基余りのハンギングバスケットが妍を競いました。開催目的の「緑の推進活動の一環として、ハンギングバスケットを通し、緑の重要性や花と緑への親しみを来園者に感じてもらうため」は、十分に果たせたと思われま。

4月14日に5名の審査員で厳正に審査が行われ、アンデルセン公園大賞を初め9作品が入賞しました。

（一社）日本ハンギングバスケット協会理事長賞「赤い靴で Shall we dance?」 田中則子さん

アンデルセン公園は自然の中での展示なので、思い切って艶やかな赤を使ってみました。ハゴロモジャスミンやフクシヤの花に動きを感じたので、テーマはダンスとしました。風をもらに受ける場所、しかも展示期間も長いのでなかなか厳しい環境です。にもかかわらず、搬出日でも皆さんの作品共、まだ綺麗に咲いていました。



田中さんの作品



松澤さんの作品

優秀作品賞「春がすみ」 松澤智子さん

ピンク色の花を集めて、一面満開の桜の霞がかった景色をイメージして作りました。作品とタイトルがあっていると評価を頂き、入賞することができました。

*ガーデンネックレス横浜 2021 ハンギングバスケットコンテスト（2021年5月開催）

優秀賞「海の向こうには」 小屋智佳子さん

山手イタリア山庭園を会場とした初めてのコンテストが開かれました。会場は大変素敵で、さすが横浜！と思わせる所でした。

薔薇を使った素晴らしい作品が沢山ありますが、薔薇故に受賞からもれたと聞きました。他にも素晴らしい作品があったにも拘らず、私が賞を頂き申し訳ない気持ちで一杯です。コンテストの度に色々考えてしまいましたが、自分らしいチャレンジを続けていこうと思います。



小屋さんの作品

*つくば研究学園フラワーフェスタ 2020（2020年11月開催）

コンテナ部門：最優秀賞「Con brio 生き生きと」 阿須間浩子さん

私達の生活は、一変し、当たり前が出来た事が、制限される中の作品作りとなりました。

タイトル「Con brio」は、音楽用語で、「生き生きと」という意味です。ビタミンカラーで、どんな状況下でも、生き生きとありたいという願いを込めて表現しました。

コンテナ部門：つくば市議会議長賞「野竹に出会って・・・」 佐久間由美さん

コンテナ部門：ACCS 理事長賞「ドラマティック・ママ」 福田敏恵さん



阿須間さんの作品

*フラワーフェスティバルちば 2020（2020年10月開催）

千葉市議会花のあふれるまちづくり推進議員連盟会長賞「秋花散策」（コンテナ作品） 佐久間由美さん

日本皇月協会千葉支部長賞「颯爽」（ハンギングバスケット作品） 藤田隆史さん

株式会社ワールドパーク賞「花たちのキス&クライ」（ハンギングバスケット作品） 福田純子さん

各地で行われるコンテストで受賞された方は、当会までお知らせください。

また、編集部ですべてのコンテストの受賞者を把握できないため、掲載できない場合がありますのでご了承下さい。